





# 好業 友事 霊善 慰親

## 旧満州、旧ソ連を実施

### 緑の地で亡き父に語りかける

日本遺族会では八月、厚生労働省より補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の中国東北地区(旧満州)、旧ソ連地域をそれぞれ実施した。両地域で十七人の遺児が亡き父たちの眠る地を訪れ、心ゆくまでの慰霊追悼を行うとともに、植林活動や孤児院を訪問し学用品等を寄贈するなど、友好親善に努めた。

#### 旧満州

伊藤早苗本会常務理事(三重県遺族会副会長)を団長とする日中友好訪問団(東北地区)は、八月一日、金蘭の遺児代表十人が靖国会館に集合し、結団式を行い、翌二日、亡き父の眠る旧満州の地に向け北京経由でハイラルへ出発、同夜、金蘭の大地に歩を印した。

翌日からは亡き父の緑の地であるハイラル第二陣地、チチハルの内蒙自治区扎賚特旗、牡丹江の関東第八陸軍病院、海濱、海林市横道河子、寧安県代馬溝、穆稜県大柵子、東寧県老黒山、延吉第四陸軍病院を訪れ、吉野第四陸軍病院を訪れ、選擇するともに、父との無言の語りを行なった。またチチハル、牡丹江、延吉のホテルの室

さらには北朝鮮国境付近の図們市郊外で松の苗木を植樹する環境整備活動にも携わった。九日夜には、在滬陽日本国総領事館代表、中華青年連合会瀋陽市の幹部らを招いて懇談会を開

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の中国東北地区(旧満州)、旧ソ連地域をそれぞれ実施した。両地域で十七人の遺児が亡き父たちの眠る地を訪れ、心ゆくまでの慰霊追悼を行うとともに、植林活動や孤児院を訪問し学用品等を寄贈するなど、友好親善に努めた。



北朝鮮国境付近の図們市日光山で杉の苗木を植樹する団員ら＝8月8日、図們で



クリドール第100収容所跡を巡拝しての慰霊祭＝8月28日、クリドールで

#### 旧ソ連

旧ソ連慰霊友好親善訪問団(団長 名譽顧問本会事務局長、全国の遺児代表七人)は、八月十二日、靖国会館で結団式を行い、翌十三日、シベリア抑留地で亡き父を慰霊するため、ロシアのハバロフスクを経由してイルクーツクに到着、同夜会館のロシアの大地に歩を印した。

二十四日から、イルクーツク州リストビヤンカ村、ハバロフスク地方イリリナ、フルムリ、コイモンスカ、クリドール、そしてイズベストコワヤで慰霊祭を行い、積年の思いを涙ながらに語りかけ、亡き父を偲んだ。また、イルクーツク州の孤児院に団員が持ち寄った学用品等を贈呈し、校庭には友好の印として記念に菩提樹を植樹して子供達や先生達と交流を深めた。さらに国立保健施設「イルクーツク州老人センター」には車椅子を寄贈し、友好親善に努めた。二十九日、ハバロフスク市郊外にある日本政府建立の「日本人死亡追善霊塔」前にて、在ハバロフスク日本国総領事館、ロシア連邦平和基金ハバロフスク支部の代表参列のもと、全戦没者追悼式を厳粛に挙行し、英霊に感謝の誠を捧げた。三十日、所期の目的を達成しそれぞれの思いを胸に全員無事帰国した。

## 本会への 賛助金のお礼

本紙(両面)でもお願ひしていますが、都道府県名をいしする本会への賛助金につきましては、賛同いただきました左記の方々に對し、お礼申し上げます。

なお、大変感謝ではございますが、お名前が銀行振込、漢字名は現金書留等)

皆川潔、辻本太藏、山下裕子、内田利彦、秀平、石田昭、吉野龍平、檀原有吉、岩本光代、坂本友亮、川谷京子、飛田秀次、瀧瀬眞喜、竹内浩新、井道子、山口正雄、松坂益男、辰井紀子、安田久惠、松井正子、山口文子、バナナヒロ、ナガイミツコ、シメスタケヒト(以上、八月一日から八月末日まで)

皆様からいただきました賛助金、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

日本遺族会では、戦没者の英霊追悼や遺族支援、慰霊友好親善事業、遺骨収集推進等各種事業の活動のために賛助金を募っております。本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただけますようお願い申し上げます。

郵便振替 口座番号 0019026094999  
0019026094999  
口座名義 日本遺族会

「お父さんへ」の連載が、今年度(平成24年度)ソモン諸島参加者(愛知徳島本島子氏追悼文より抜粋)

金蘭がなつて、今この地に立ち父が来たであろう空を海を、私も眺める事が出来ました。

## お父さんへ

父が亡くなった時、私はまだ生まれていなかった。自紹介からしなげればなりません。私はあなたの娘として生まれました。父とお父さんとも呼ぶことは出来ませんでした。父の写真とお墓を父として生きてきました。毎年お盆とお正月には祖母が少し誇らしくも思えたものでした。写真が見えますか、一枚は呉市に住んで



十一月七日、エスペランス岬にて

## 実施概要

実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 ソロモン諸島	平成28年11月19日～11月26日	20人	9月20日
2 ミャンマー(1次)	平成28年11月28日～12月7日	60人	9月28日
3 台湾・パシ一海峽	平成29年2月1日～2月7日	15人	12月1日
4 東部ニューギニア(2次)	平成29年2月4日～2月11日	42人	12月5日
5 ミャンマー(2次)	平成29年2月14日～2月23日	60人	12月14日
6 フィリピン(2次)	平成29年3月1日～3月8日	120人	1月10日
7 中国	平成29年3月21日～3月29日	80人	1月23日

たり、申込書の記入項目の全てに記入を要するもので、事前に申込用紙を取り寄せていただきます。記入項目に不明な点、戦没者の部隊名等がなければ各遺族会に相談し条件を満たしたうえで提出願いたい。なお、申込多数の場合は選考となる。

また、巡洋地域や実施時期等は、相手国や交通機関等の事情で変更、延期または中止となる場合があるため、予めご了承願いたい。

本会事業参加者の皆様へ  
本会の事業に参加するに当たり、個人情報は「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。

慰霊友好親善事業 遺児の参加者募集

日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。

募集要項は次のとおり

▼時期及び地域 実施概要参照

▼参加費 10万円

▼参加方法 在住する各都道府県遺族会事務局の説明会を行うため、集合場所及び解散場所から参加者の資格審査に当

「特定地域」

実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 西部ニューギニア	平成29年1月19日～1月28日	36人	11月21日
2 ビスマルク諸島	平成29年2月4日～2月11日	36人	12月5日
3 マーシャル・ギルバート諸島	平成29年3月11日～3月19日	36人	11月11日

※選の選択はできませんのでご了承願います。

